



妊婦健診の公費負担が 2回から5回へ拡大!

高野区長が
一般質問で答弁
H20年4月から



©NEW KOMETO

さらに、平成19年の第3回定例会で辻かおる議員の質問に対し高野区長が「豊島区も妊婦健康診査の公費負担を平成20年度から5回に拡大するよう取り組みたい」と答弁しました。一万円の助成事業は新制度に組み込まれた形で終了しますが、公明党は完全無料化へ向け、さらに全力で取り組んでまいります。

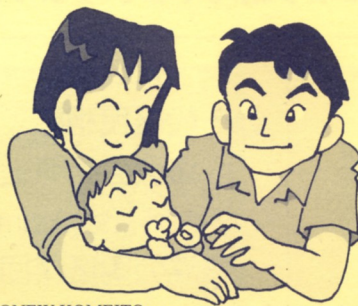
これまで豊島区では妊娠前期・後期各1回の無料健診が行われておりましたが、平成19年4月より、公明党の強い要望で妊娠後期に一人一万円の助成事業がスタートしました。

「豊島こども平日準夜間救急クリニック」 が12月3日オープン!

「豊島こども平日準夜間救急クリニック」が都立大塚病院内において、12月3日から開設されます。豊島区医師会が尽力し、このたび実現の運びとなりました。

公明党区議団としても予算要望等で小児救急医療体制確立を、区に積極的にはたらきかけてまいりました。安心して子育てができる環境整備へ、さらに真剣に取り組んでまいります。

都立大塚病院 にて開始



©NEW KOMETO

『実施内容』

* 対象者…概ね15歳以下の外来救急患者
* 診療日…19年度は月・水・金曜日

(平成20年度は拡大予定)

* 診療時間…午後8時から11時まで(受付)

* 診療場所…都立大塚病院の1階

「救急外来診療スペース」

* 連絡先…3941-3211(大塚病院代表)

《平成20年豊島区予算に対する公明党の予算要望を高野区長に提出》

子育て支援！ コミュニティバス実現を！

公明区議団と長橋都議は、平成20年度の豊島区予算に対する予算要望書を高野之夫区長に提出しました。重点項目18項目、全部で142項目にわたる要望では、妊婦健診、不妊治療対策等子育ての一層の充実と区民の身近な足である“コミュニティバス”の実現等を要望しています。

高野之夫区長からは「公明区議団は、常に生活に身近な課題を提案載いている。要望をしっかりと検討します」と答えました。



高野区長に予算要望書を
手渡す長橋都義と公明区
議団



H21年 ご挨拶 都議会議員 長橋桂一 「発達障がい者外来診療を都立大塚病院に！」

日頃より公明党に対しまして温かいご支援とご理解を賜り誠にありがとうございます。

さて、かねてより取り組んでまいりました「発達障がい者支援」について、このたび大塚病院の正門付近に新たに別棟を建設し、外来診療及びデイケア設置の計画が明らかになりました。

小児精神医療の中核的な役割を果たしてきた都立梅ヶ丘病院の老朽化に伴い、新たに府中に整備する小児総合医療センターに移転統合し、区部には大塚病院に外来機能を確保することになりました。開設時期は、私が主張してまいりました平成21年の小児総合医療センター開設前に、大塚病院の診療を開始致します。今後とも、発達障がい支援のネットワークの拡充など、更なる充実に取り組んでまいります。

◎公明党無料法律相談のご案内

毎月第一、第三木曜日PM2：00から
場所：区役所4F公明控室

◎区無料法律相談（電話で申し込み）
TEL3981-4164

◎一般区民相談

区議会公明TEL3981-1428

e-mail：toskomei@a.toshima.ne.jp

豊島公明区議団HP：www.toshima-komei.gr.jp/